

山口県獣医師会会報

Monthly Report of the Yamaguchi
Veterinary Medical Association

第 732 号 令和 4 年 5 月

山口大学共同獣医学部長の交代について

本年 4 月の山口大学の人事異動により、山口大学共同獣医学部長が交代されました。度会雅久新学部長と佐藤晃一前学部長からいただいた会員の皆様への御挨拶を掲載します。



新任のご挨拶

このたび 4 月 1 日付けをもちまして、山口大学共同獣医学部長に就任いたしました。皆様のご支援とご協力を賜り、精一杯努力していく所存です

ので何卒よろしくお願いたします。また、会員の方々には学生実習の受入等、日頃から本学部の教育研究にご理解とご協力をいただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。簡単ではございますが、本学部の教育研究の概要をご説明させていただきます。

山口大学共同獣医学部は、1944年に創設された山口高等獣医学校を源流としています。山口大学農学部獣医学科へ移行後、2012年に山口大学 8 番目の学部として共同獣医学部が設置されました。創設時には地元の山口県と小郡町の多大なるご支援があったことが、当時の資料に残されています（山縣宏、山口獣医学雑誌、37：23-30、2010）。地元の方々の獣医学教育に対する高い理想と熱意に敬意と感謝の意を表したいと思います。創設から今日に至るまで 80 年近くが過ぎようとしていますが、社会の変革に伴い、獣医師の活動範囲も拡大しています。獣医師に対する広範な社会的ニーズに的確に応えるために、

山口大学共同獣医学部 学部長 度会 雅 久
教育の質向上を目指した改革を継続的に行っています。

本学部の教員は現在 43 名で、生体機能学講座 11 名、病態制御学講座 14 名、臨床獣医学講座 16 名、動物医療センター 2 名で構成されています。鹿児島大学共同獣医学部と連携し、相互補完型の教育を実践しています。「獣医学教育モデル・コア・カリキュラム」をベースに欧州獣医学教育機関協会(EAEVE)が求める教育内容を取り入れ、2019年にEAEVEによる教育課程の評価を受審し、欧州水準の獣医学教育課程であることの認証を取得しています。2021年から大学の世界展開力強化事業「アジア・アフリカにおけるOne Health問題の解決に向けた感染症対策を担う獣医師育成プログラム」が開始され、獣医学教育の国際的ネットワークを築いています。

本年度は谷澤幸生学長が新たに就任し、大学執行部も一新されました。この地域の大学として、地域の抱える社会課題を地域の企業や教育機関、行政機関と協働し、産学公連携の知の拠点として、優秀な人材を提供するとともに地域のシンクタンク機能を果たし、課題の解決に寄与することにより、地域に頼られ、地域から必要とされる魅力ある大学を目指

予告

令和 4 年度定時総会の開催

- 日 時 令和 4 年 6 月 12 日（日）午前 10 時から
- 場 所 山口県セミナーパーク 研修室 101 号
- 議 題 あらかじめ送付する総会議案書による
- その他 定時総会終了後に、令和 4 年度山口県獣医師連盟通常総会を開催します。

すという新たな目標を掲げています。本学部もこの方針に基づき、教育研究に邁進してまいります。

おわりに私個人としましては、獣医公衆衛生部会委員、学会運営委員および山口獣医学雑誌編集委員

長を務めさせていただいております。今後とも山口県獣医師会の一員として貢献できるように努めたいと思っております。引き続きご指導のほどよろしくお願いたします。



「舞う」：4年間を振り返って

山口県獣医師会会員の皆様におかれましては、日頃より共同獣医学部の教育と研究にご協力いただき、大変ありがとうございます。

令和4年3月31日をもちまして任期満了となり、共同獣医学部長・研究科長の役職を退任することとなりました。思い返せば、2014年からの副学部長、2016年からの評議員・副学部長、そして2018年から4年間の学部長・研究科長と、8年間にわたり学部運営に携わることができました。学外の皆様のご協力の下で活動できたことは、私にとって大変に貴重な経験であり、喜びです。こうして任期を全うすることができましたことを、御礼申し上げます。

この在任期間中には、2012年に開設した共同獣医学部の安定した運用と施設整備、2019年のEAEVE認証取得、2020年度のPlus-DX事業による遠隔講義システムの更新、そして2021年度の概算要求による実験動物施設の大幅改修などを行う事ができましたが、まだまだ足りない事ばかりと反省しています。

これまでの4年間で、学部長として毎春に4回の

山口大学共同獣医学部 佐藤 晃一
挨拶文を本学ホームページへ掲載させていただき、そのタイトルは、「つなぐ」、「紡ぐ」、「織りなす」そして「纏う」でした。これは、本学部が新しい教育様式と国際水準の獣医学教育を実践していくために、学生・教職員で一つの物を作りあげる気持ちを表したつもりです。そして、今年度からは新執行部の元で、この纏った物を使って国際社会で『舞う』こと、つまり実践していくことが重要と考えています。

Society5.0による社会改革、コロナ禍による教育様式・生活様式の変革、そしてグリーン社会の構築など、世界は今後10年間でさらに大きく変わって行くことが予想されます。山口大学共同獣医学部は、この社会改革の先陣を切って取り組んで行く信じています。

山口県獣医師会会員の皆様におかれましては、今後とも本学の教育研究にご協力いただき、地域と世界における私たちの取組を後押ししていただければ幸いです。

これからもご指導ご鞭撻のほどを、よろしくお願い申し上げます。

山口大学支部会員の異動

新所属	役職	氏名
共同獣医学部	学部長	度会雅久
共同獣医学部	副学部長	早坂大輔
動物医療センター	動物医療センター長	中市統三
病態制御学講座 病理学研究室	助教	吉嵩響子
動物医療センター	助教(特命)	板本拓也

獣医学課程優等卒業生への表彰状授与について

令和4年3月23日(水)、令和3年度山口大学共同獣医学部獣医学科卒業証書授与式が開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大により来賓の列席が見合されたため、優等卒業生への日本獣医師会会長表彰と山口県獣医師会会長表彰の授与は、佐藤晃一学部長から手交していただきました。



日本獣医師会会長表彰を授与された室川弘華氏



山口県獣医師会会長表彰を授与された小野七恵氏



リレー随筆

熊毛支部 福島隆雅
(ワールド動物病院)

防府市の新田先生からバトンをいただきました光市のワールド動物病院の福島隆雅と申します。

会員の皆様が獣医師になられた動機はなんでしょう。人それぞれのきっかけがあると思います。

私はといえば叔父が獣医師であったことも理由の1つですがそれよりも高校3年生の時の担任の先生の勧めでなんとなく獣医大学を受験したのがきっかけです。高校入学時はかなり好成绩だったものの高校での勉強に全く興味がなく3年時には理数系でドベ3くらいだったと思います。本当に勉強らしい勉強をしてなかったので。3年の2学期に何ら進路を決めずにいた私を担任の先生が本気で心配して下さり受験する大学までも見つけてくださいました。多分このままこの子が社会に出るとろくでもない人間になってしまうと思われたのかもしれない。それほどでたらめな高校生でした。

なんとなく入った大学でしたが高校時代とは打って変わって勉強することが楽しく思えました。きっと高校時代に何も頭にいれなかったことがよかったのでしょう。からっぽの頭の中にどんだんいろいろな知識が入っていったように思います。大学院2年目に所属している研究室ではない別の解剖学教室の教授に呼ばれ大学に残るように勧められました。ちょっと悩みましたが獣医師である叔父に相談した結果地元に戻ることでできる臨床の道に進むことにしました。

大学では強引なクラブ勧誘により空手道部に所属しました。先輩いわく私は格闘家の面構えだったそうです。大学4年生のときに国際松濤館空手道連盟の全国大会の組手の個人戦で準決勝まで行きました。その対戦相手は本部の強化選手でプロでしたからこてんぱんにやられてしまいました。

大学の部活のつながりから空手道部の先輩の動物病院でお世話になることとなりました。イケイケドンドンで有名な先輩でしたので不安でしたが実際に

は勉強熱心で行動力のある素晴らしい人でした。この動物病院が大阪のワールド動物病院で、ここで臨床家としてのイロハを学ばせていただきました。今でもここでの一番最初の仕事が猫のワクチン接種だったのを覚えています。病院の立ち上げ当初からでしたから、開業してから飼い主さんが定着するまでなにをすべきかを一緒に考えながら仕事をさせていただきました。本当に貴重な経験をさせていただいたと思います。

光市に戻って開業するに当たりどうしても恩師の病院の名をつけたくてワールド動物病院と名付けました。開業から34年たち昨年還暦を迎えました。還暦のお祝いに3人の子どもたちがゴールデンの子犬をプレゼントしてくれました。1年前に15年一緒だったゴールデンを亡くして次の犬をかうことを躊躇していたときだったので嬉しい反面戸惑いもありました。もうしばらくは元気でいなくてはだめということだな。重大責任。「もう私はいい歳だから次の犬は飼えません」という飼い主さんの気持ちがよくわかります。

道を示してくださった高校の先生との出会い、臨床家に育ててくださった先輩との出会いがあって臨床獣医師である今の自分があるのだな。命の責任を伴うこの仕事にでたらめだった自分が今もなお育てられているように感じています。高校の同級生には「福島が先生と呼ばれるようになるとは考えもせんじゃった」と言われたけどそれは誰よりも私自身が一番そう思っていることです。先輩世代や同世代の先生方の現役引退の話がちらほら耳に入る様になり寂しさを感じずにいられない今日このごろです。

今回は学生時代に同じ山口県出身ということで可愛がっていただいた長北支部の末永明典先生にお願いします。

コロナ禍での音楽ライブ

山口支部 田代久宗

(中部家畜保健衛生所)

新型コロナウイルスが世に蔓延して、早くも2年の月日が流れてしまいました。

休日も外に出かけるのが億劫になり、私はこの2年間で約10kgほど体重が増加してしまいました。それでも楽しみがなければ、日々の生活にも張り合いが出ないというものです。

先日、私が小学生の頃からファンであった、バンドのMr.Childrenが30周年のライブツアーを敢行するというので、こんなご時勢で不安もありましたが、3回目のワクチン接種も済んだことなので参加することにしました。長年聴き続けて、アルバムもほぼすべて所持しており、ほとんどの曲を網羅していると自負しているくらい好きだったのですが、ライブに参加するのはこれが初となりました。

当日は雨が心配されましたが実際には天気が良く、ライブ開始前に屋外の物販テントでグッズを購入するために列に並びました。コロナ禍といえども、もう皆このような状況に慣れてしまったのか、マスクは着けていてもソーシャルディスタンスはほとんどなく、久しぶりに人ごみに揉まれるという感覚を味わいました。日差しが強いこともあり、始まる前からかなり体力を削られましたが、グッズを手にするるとライブ本番への期待でワクワクがジワジワと湧いてきました。

会場入りして開演を待つ間、隣の観客との席に間隔がないことに少し驚きながらも、同行者とどの曲が演奏されるのかあれこれ話していると、気が付けばもう開始5分前。会場はほぼ満席となっていました。

ライブが始まると、観客はみな拍手や身振りだけで盛り上がり、歓声上がることは基本的にありません。それでもアーティストはこれまでのフラッシュを爆発させるかの様にパワフルにパフォーマンスをし、会場いっぱいの拍手を一身に受け止め、とても満足そうに歌っていました。私も会場の一体感に身をゆだね、日々のストレスから解放されるような心地よさを感じられました。演出も迫力満点で、プロジェクションマッピングなどの近代的な技術が盛り込まれており、現実を忘れられるような幻想的なものになっていました。アンコール曲も含む全22曲を聴き終えるころには、心は満たされ心地良い疲労に包まれ、身も心もいい意味でへろへろになっていました。

やっぱり生ライブは最高でしたね。皆さんもコロナ禍で鬱々とした日々を過ごされていることと思いますが、感染対策をしっかりと行いつつ、時には羽目を外すのもいいものかもしれません。



近況報告 過去・現在の愛煙家達よ！私のようになるな！（その1）

山口支部 福島和彦

(ふくしま家畜診療所)

昨年の総会で常務理事を交代した福島です。その後の近況報告がたら、会員の皆さんにこの場をお借りして警鐘を鳴らしたいと思えます。

勤務獣医師であれば、退職後にまずは、自分の身の回りの整理や家周りの清掃等々を行うのですが、私も常務理事任期満了後に同様の事を行いました。

その後、起きた私にとっての大事件を紹介したいと思います。

1. 晴天の霹靂

「青天の霹靂」とは、「晴れた青空に急に起こった雷鳴。突然に起こった大事件のたとえ。」(三省堂：故事ことわざ辞典から)と記載があります。昨年の10月に我が家、我が身に降り注いだ事案が当にこれでした。山口市の行く健康診断を受診するよう愚妻がやかましく言い続けるので、8月に当時の流行歌と同様に「うっせーわ！」と思いつつ仕方なく受診しました。

1カ月弱で診断結果が帰ってきて来ましたが、そこには、「すぐにCTか気管支鏡検査ができる施設での検査を受けるように」との記載があり、私とすれば「昨年、一昨年と同様に大動脈弓突出をまた指摘された」とばかり思いながら昨年健康診断を受診した総合病院へ。ところが、診察医師から二次診療を勧められ、「はあ〜？」の状態。今回のレ線像を見ても左肺上部にモヤがかかり、若干の肺炎像の様子。昨年のレ線像では、良く解らなかったのに。

もちろん、新型コロナウイルス感染症の症状も無かったのですが。「何？これ？」の心境でしたが、次のCT像を見てさすがに、血の気が引く思い。

な、なんと左肺にその場で計測した限りでは約3センチ位の症状の結節像がぼっかり写っているではありませんか。診察医から「すぐに、二次診療を紹介するので行ってください。今日は、もうこの時間では受付が終わっているようなので明日にでも、必ず行って下さい。」の言葉。

言葉どおりに、翌日には紹介された病院へ。担当医からCT像の説明と「悪いもので無いと良いですね。」の言葉。画面が一次診療の時よりより大きく、シャープに見え、結節影が「ブロッコリーの断面みたいな嫌な辺縁」と自分でも見て取れ、とりあえず別の日に検査入院の決定。

2. お前は、なんだ！（新生物の診断）

当日の検査は、まず採血、そして問題の気管支鏡検査。始まる時には、「長くて30分程度です。鎮静剤で、ぼ〜っとしますし、吸入による局所麻酔を

行いますので全く苦しくありません。終わって帰ってくる時には、寝込んでしまう患者さんがいますよ。」との看護師から説明を受けいざ検査。

ところが、病変部の位置が悪く、採材に約1時間掛けても上手くいかず、私自身もギブアップ状態。特に、唾液が気管へ入らないように吸引してくれるのですが、吸引器が喉の奥に当たると嘔吐反射と咳込みが始まり、まさに悶絶状態。

事前に投与されたコデインや鎮静剤もあまり効かず最後は、診察医が見るに見かねて、気管支鏡検査を途中断念し、局所の細胞が取れることを期待して気管支内の洗浄で終了しました。

その後の気管支鏡挿入による喉の痛みは、3日間ほど続き、残念ながら気管洗浄液中に局所の細胞が見つからない中、肺癌に関係する腫瘍マーカーが標準値範囲を大きく逸脱していたことから、悪性腫瘍を視野に入れ、転移の有無を調べる事となってしまった。益々、訳の分からない不安が増す状態！

調べる方法は、PET/CT検査とMRIによる検査。PET/CT検査だけでは、検査の原理から脳内転移の有無が判らないためのMRI検査との事。

脳のMRI検査結果では、「年齢に応じた萎縮」の指摘以外なく内容が正直「ほっと」したような「がっかり」したような気分でした。

「ほっと」は、もちろん脳への新生物の転移が無く、「がっかり」とは、「年齢に応じた萎縮」と言う言葉。そう言えば、頭の中言葉・映像が口から出にくくなっており、昔の職場の先輩が「ほら、あれ、それ」と言っていたことを笑っていたことを思い出しました。

次のPET/CT検査は、腫瘍を含めた炎症部分が糖の代謝が普通の組織と比較して多くなることを利用したのですが、このころになると「結節」「新生物」の言葉から「癌」の言葉が多くなり、「私の肺にできたものは、やっぱり癌なの？」と言う感じ。

PET/CT検査では、肺の新生物部分が赤く見え、その近辺にも赤いものの点々が。

検査した医師からは、簡単に「大きさからしてステージⅢで、肺門部と縦隔部への転移があるのでⅢaかな。詳細は、主治医から聞いてください。」とのこと。

3. 君はおとなしい子だよね（良性か悪性か）

転移が肺門部リンパ節、縦隔リンパ節にあるのに良性も悪性も無いだろうにと思っていたのですが、主治医から「この癌の大元を調べておかないと今後の治療方法、特に抗癌剤の選択に重要です。」と言

われ、「へえ、へえ」の心境。このころになると、主治医も平気で「肺癌」「癌」と言う言葉を使い始め、何となくどんどん洗脳される感じ。

この後、どうするのかと尋ねると、「組織を取り病理学的に検査します。」

また、気管支鏡検査かと思いきや「CTガイド下肺生検」を行うとの事。要は、CT像を撮影し結節部分を確認し、生検用の針で病変部を採取するものらしい。（獣医師モドキの自分にとって何となく理解できる様なできない様な。）

いざ、CT室に入ると、黄色のカテラン針が見えた。「黄色は確か20ゲージ。かなり太いよな。あれで組織を取るのかな？」と思いつつ指示されるようにうつ伏せになり、「ミリ単位の検査になります。動かないで下さい。じゃ、麻酔をしますね。ちょっとだけチクっとしますが我慢して。」

嘘だった。何がチクっとなものか。「うっ」と息を詰めるような痛み。麻酔剤のお蔭で、すぐに痛みが無くなり、病変部採取が始まった。感覚的に、かなり太いものが背中に刺さるイメージ。

20ゲージのカテラン針は、麻酔用だったみたい。

CT室には、病理担当者もいて、適切に採材ができたかの確認を実施。残念ながら1回目は外したみたいで、追加麻酔を行った後に再度、生検作業を実施。

今度は、うまく採材でき終了となった。この間、「動くな！」の指示どおりじっとしていましたが、そのために背中がこわばってカチカチの状態。

その後、1週間後の主治医とのコンサルテーション（面談説明を端的にこう言っていました。）で、生検の病理検査結果、以前のPET/CT検査等々の総合説明があり、最終的に「肺腺癌」の言い渡しと「ステージⅢa」、今後の治療方針の説明が行われました。

肺癌治療のガイドラインに沿って、手術ではなく「放射線治療」と「抗癌剤治療」の併用で対処することが決まり、入院6週間が言い渡されました。

まあ、しょうがないかと思いつつ、その後の内科的治療の怖さをじわじわと思ひしることとなりました。

4. ご勘弁を！（内科的治療開始とその副作用）

正月明けの1月4日に入院、5日から治療開始というスケジュールで、放射線と抗癌剤治療の同時実施。入院中は、新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止するため原則面会禁止。汚れ物の洗濯は、午後2時から4時の間に看護師を介して愚妻との受け渡しとなった。

また、入院時には、PCR検査を受け陰性確認後に正式入院という厳しいものでした。

まずは、放射線治療について。放射線治療は、平日1日2グレイ、総量46グレイのX線照射を行うた

め、Vac-Lock（バックロック®）を用いて上半身の型撮りを実施。バックロックは、面白いもので、薄いマット状のもので中にビーズ状のものが入っており、マット状のものに背中をきちんと密着するように置き徐々に空気を抜くとどんどん固くなり最終的には、背中の型に合ったギブス状態になる仕組みでした。こういったものは、モドキの私にとって興味あるものでした。

続いて、照射部位のマーカー取り。体にマーク用のラインを決めていくもので、その仰々しさに驚くばかりでした。確かに、X線の総量46グレイを照射する訳ですから、健康部位になるべく被爆の影響が出ないようにする訳です。それでも、半分の24グレイ照射後から異変がおき始めました。

1日2グレイの照射は、ほんの1～2分で終わるのですが、照射部位のセッティングの方に時間が掛かるほど、慎重に位置決めが毎回行われました。その後、照射時に毎回、喉の異常等々を聞かれますが、照射予定量の半分の手前までは、何ともありませんでした。

しかし、前述のように24グレイ、12回目が終わった翌日、急に喉にイガイガがあり水や食べ物が引っかかる感じが出始め、主治医と放射線医に照会を行いました。

回答は、「照射の副作用が出始めましたね。もっと身体的にきつくなるかもしれませんが、できるだけ頑張ってください！」でした。確かに、照射回数が増すたびに倦怠感が出始め、後述の抗癌剤投与時期と重なると半日は、寝込んでいました。

その頃になると、食道炎が出始め、食事をとるたび、飲み込むたびに物凄い痛みにさいなまされました。丁度、熱いおでんの大根を慌てて飲み込んだ時と同じで、大根が食道を降りていくのが判ると同時に息を詰めでぐっと押し込むような感覚です。

最後には、余りの痛みにもトマトジュースすら飲み込めなくなり、当然のことながら食事自体、お粥にしようが、全く受け付けなくなってしまいました。

こうなると、カロリーを保つために何でも良いから口から入るものをどんどん摂取するよう言われ、考えたのがアイスクリームでした。通常、私自身アイスクリームを積極的に取りたいと思うことは無かったのですが、これも抗癌剤投与の影響でしょうか、嗜好が変わり無性に食べたくなり、口の中で溶かしながら、食道に流し込む方法を取りました。それでも痛いのですが固形物を流し込むよりは楽でした。1日に3個以上食べ、アイスクリームだけで約900キロカロリー以上を確保しました。

放射線治療自体は、痛くも痒くもありませんが、なめてかかり、結果として食事がまともに取れなかったこともあり体重は8キロ落ちてしまいました。

次に抗癌剤について紹介します。使用した抗癌剤は、ロゼウス®とシスプラチン®の投与が行われました。抗癌剤を投与されると、ゲロゲロの嘔吐と脱毛と聞いていましたので、それなりの覚悟で治療を受けました。ところが、最近では嘔吐抑制剤の開発が進み、自分の場合は、悪心も無ければ、もちろん嘔吐もありませんでした。その代り、毎週の採血数値では、造血系に副作用が出てしまい、赤血球、白血球、血小板の減少がみられました。特に白血球の減少は、600個台/mlにまで減少しドキドキしましたが他の感染症との合併もなく、徐々に回復してくれました。

その他、シスプラチンの影響と思いますが、数値的に腎臓機能の低下がみられこちらについてもドキドキものでした。

その他にも、血管炎を起こし、血圧が70を切る事態となりました。

抗癌剤は、酢酸リングル液の点滴に併せて投与されますが、その時の看護師のいでたちの凄さ。二重の手袋に使い捨てのエプロン姿でロゼウスでは、50mlを5分程度の急速滴下を行い、滴下後の容器、手袋、エプロンを一括して廃棄していました。

厳重な管理の理由を看護師に聞くと「抗癌剤は、劇薬で皮膚に触れるだけで大変ですから。」との事。

「おいおい、そんな薬を打ち込んだのかよ？」と聞きたくまりました。結果として、当たり前のように、副作用が出たわけですが、いくら副腎皮質ステロイドの併用投与を行っているとはいいながら血管炎も結構痛いもので、痛みが治まると今度は血管自体がカチカチに硬くなり本当に血管走行が十分理解できる位となりました。

併せて、ステロイド投与のお蔭で、血糖値が跳ね上がり、一時は400弱までいったため、今度は、インシュリンの8単位投与を受けました。

ここまでくると、何のために、何をしているのか訳が解らなくなり経口投薬にしても何種類の薬を飲んだことや。

さて、抗癌剤治療を2クール済ませた頃になると、朝起きる度に枕カバーやシーツにパラパラの頭髮が。よくよく見ると他にも腕の体毛や腿あたりの体毛が無くなっていました。

この現象が、世に言う脱毛かと納得しましたが、頭部だけはやはり気になり、愚妻に聞けば、「あなたの髪の毛を気にして見る人はいない。」との暖かな回答でした。その言葉に妙に納得して、用意していた毛糸の帽子の着用をやめてしまいました。

この続きは6月号に掲載します。



造影剤を用いたCT画像。腫瘍が正常部分に食い込んでいるのが解る。



向かって右側が左肺だが、これで腫瘍を見つけるとは。



放射線療法時の焦点



化学療法による脱毛

犬猫のマイクロチップ（MC）装着・情報登録について

常務理事 酒 井 理

改正動物愛護管理法の施行により、令和4年6月1日から販売される犬猫へのMC装着と環境省データベースへの情報登録が義務づけられ、ペットショップで犬猫を購入した者には、MC情報の変更登録が義務づけされます。

また、犬猫を販売する事業者以外から犬猫を譲り受けた場合はMCの装着は義務づけされませんが、飼っている犬猫にMCを装着した場合は、環境省データベースへのMCの情報登録が義務づけされます。

マイクロチップ装着・情報登録に関する手続きを整理しましたので、飼主等から相談があった際の参考にしてください。

時 期	対 象	環境省データベースへの登録
令和4年 5月31日 まで	犬や猫にMCを装着し、 A I P Oなどの民間登録団体に登録している飼主	「移行登録サイト」※にアクセスし、手続きをすれば無料で環境省のデータベースにも登録できる。 ※サイトは5月31日閉鎖される予定
令和4年 6月1日 から	犬や猫を繁殖する事業者	<ul style="list-style-type: none"> ペットショップ等に販売する犬猫にMCを装着し、MCを装着した獣医師が発行するMC装着証明書を基に環境省のデータベースに登録申請し、登録証明書を受領する。 ペットショップ等に犬や猫を販売する際に、当該犬や猫の登録証明書を添えて販売する。 <p style="text-align: right;">（登録手数料：オンライン 300 円）</p>
	ペットショップ等犬や猫を販売する事業者	<ul style="list-style-type: none"> 犬や猫を繁殖する事業者から購入した犬猫の登録証明書を基に、環境省のデータベースに所有者の登録変更を申請し、登録証明書を受領する 犬や猫を販売する際に、当該犬や猫の登録証明書を添えて販売する。 <p style="text-align: right;">（変更登録手数料：オンライン 300 円）</p>
	ペットショップ等犬や猫を販売する事業者から犬や猫を購入した飼主	<ul style="list-style-type: none"> 購入した犬猫の登録証明書を基に、環境省のデータベースに所有者の登録変更を申請し、登録証明書を受領する。 <p style="text-align: right;">（変更登録手数料：オンライン 300 円）</p>
	他者から譲り受けた犬や猫、又は現在飼育している犬や猫にMCを装着した場合	<ul style="list-style-type: none"> MCを装着した獣医師が発行するMC装着証明書を基に、環境省データベースに登録申請し、登録証明書を受領する。 <p style="text-align: right;">（登録手数料：オンライン 300 円）</p>
<p>○（公社）日本獣医師会が実施している任意登録であるA I P Oは令和4年6月1日以降も存続し、飼育者が希望する「付加価値サービス」の基盤として活用される。 （登録料：1,050 円）</p> <p>○MCを装着しA I P Oなどに登録している場合、令和4年6月1日以降は「令和4年5月31日までにMCを装着したことを証明できる書類」があれば、無料で登録することが可能とされていますが、飼主が煩雑な手続きをとる必要があることから、（公社）日本獣医師会は、5月31日までに「移行登録サイト」を通じて申請手続きすることを勧めています。</p>		

※MC装着証明書は、日本獣医師会ホームページ トップ画面下段の

[犬と猫のマイクロチップ情報登録](#) バナー ➡ [ダウンロード・リンク一覧](#)

からダウンロードできます。

犬や猫を購入した際の登録方法

オンラインによる変更登録の申請(飼い主が変更になった場合)
 オンラインによる変更登録の申請(飼い主が変更になった場合)
 オンラインによる変更登録の申請(飼い主が変更になった場合)

購入した犬や猫のマイクロチップ情報の登録が義務になります



環境省 日本獣医師会

TEL:03-6384-5320 E-mail: info@nicniju.or.jp

犬と猫のマイクロチップ情報登録
 環境省 日本獣医師会

犬や猫を家族に迎えたらマイクロチップ情報の変更登録をしましょう

令和4年6月1日以降、飼い主の方に
行っていただきたいこと

マイクロチップ情報の変更登録をしましょう

犬や猫の飼い主の役割

環境省 日本獣医師会

犬や猫のマイクロチップを、既存の民間登録団体 (Fam、JKC、AIPOなど) に登録している飼い主の方へ

NEW OPEN!

環境省のマイクロチップ登録サイト
「犬と猫のマイクロチップ情報登録」が令和4年6月1日から始まります!

犬や猫のマイクロチップの登録をしている飼い主の方は、
令和4年5月31日までに「移行登録サイト」にアクセスし、
 手続きをすれば、**無料**で環境省のデータベースにも登録できます

両方に登録すればより安心!

※ サイトで登録受付後、現在、登録されている登録団体は、登録があるかどうかの確認を行います。登録がなかった場合には、事前・登録が証明できないため移行登録はできません。

https://www.aiipo.jp/transfer
手続きはこちら → 

Hurry up!
 大切な家族であるペットのために、手続きは今すぐ!

環境省のデータベースに登録されるのは令和4年6月1日となります

お問合せ
 公益社団法人日本獣医師会
 電話 03-6384-5320
 メール info@nicniju.or.jp



お知らせ

令和4年5月の主な行事

- 5月12日(木) 山口県獣医師会監査 (県獣会館)
- 5月12日(木) 第1回学会運営委員会 (県獣会館)
- 5月12日(木) 山口獣医学雑誌編集委員会 (県獣会館)
- 5月19日(木) 第1回理事会 (県獣会館)

事務局だよ!

- 4月2日 ・熊毛支部総会 (光市)
- 4月4日 ・山口県環境生活部長就任挨拶 (県獣会館)
- 4月5日 ・山口市小郡地域3小学校訪問協議
- 4月12日 ・消防設備点検 (県獣会館)
- 4月14日 ・中国地区獣医師会連合会総会 (広島市)
- 4月18日 ・会計事務所協議 (県獣会館)
- 4月20日 ・山口県農業共済組合協議 (農業共済組合)
- 4月22日 ・山口県庁、山口県議会、山口大学訪問協議
- 4月26日 ・会報編集委員会 (県獣会館)
- 4月27日 ・日本獣医師会全国会長会議 (東京)
- 4月28日 ・獣医学術中国地区学会幹事会、事務担当者会議 (山口グランドホテル)
- 4月14日、28日 ・事業推進会議

次回編集委員会 5月24日(火) 13:30~

山口県獣医師会会報 第732号 令和4年5月10日 (毎月1回発行)

発行所 (公社)山口県獣医師会(〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1080-3) 編集責任者 上田晋平
 電話 (083) 972-1174 FAX (083) 972-1554 発行責任者 田中尚秋
 e-mail:yama-vet@abeam.ocn.ne.jp 印刷 コロニー印刷
 http://www.yamaguchi-vet.or.jp